

派遣概要

高野地域における交通課題を、地域住民および事業者と連携し、ICTを活用して解決することを検討。未来ビジョンの策定や「たかの版MaaS」の仕様書案の作成につなげ、ICTを活用した地域活性化を目指す。

(1)

背景

状況・課題

- ・山間地域であり、高齢者を中心に移動に課題
- ・ICT導入によるノウハウ・資金・人材不足の打開を目指す

(2)

支援内容



対応アドバイザー 福島 健一郎

支援分野 計画策定支援、ICT活用広報
派遣回数 計3回（実地・オンライン）

家族がつながり安心して住める町づくり

- 支援①：おでかけわゴン予約システムの助言
- 支援②：買い物支援システムの助言
- 支援③：おでかけわゴン制度の住民への周知

(3)

支援成果

成果：地域交通の事業計画（計画中）

- ・「おでかけわゴン」を「家族（地域）がつながり安心して住める町づくり」を実現するためのサービスとして捉え、ICTを活用した地域活性化を目指す。

【高野のモビリティでつながる未来ビジョン】

1. 離れた家族と地域の絆づくり
2. たかの版MaaS
3. 支えあいネットワーク

→ 支援①～③を盛り込んだ「たかの版MaaS」の仕様書を作成中。

※たかの版MaaS：ワゴン予約や買い物支援、地域行事の情報提供、休憩場所の案内などを行うサービス。



おでかけわゴン

派遣概要

高野地域における交通課題を、地域住民および事業者と連携し、ICTを活用して解決することを検討。未来ビジョンの策定や「たかの版MaaS」の仕様書案の作成につなげ、ICTを活用した地域活性化を目指す。

(1) 背景

山間部である高野地域における交通課題を、地域住民および事業者と連携しながらモビリティを活用して解決することで、地域全体の生活支援を実現する。特に、ICTの導入により、ノウハウ・資金・人材の不足という現状を打開し、持続可能な地域づくりを目指す。

事業名 家族がつながり安心して住める町づくり
対応アドバイザー 福島 健一郎
支援分野 計画策定支援、ICT活用広報
派遣回数 計3回（実地・オンライン）

(2) 支援内容

ワークショップ/ディスカッション



地域住民や関係者の意見を収集し、課題の整理と優先順位付けを実施。

① 予約システムの更新（電話予約→ネット予約）

・乗合タクシー「おでかけわごん」の予約システムについて個人予約・団体予約の仕組み構築の方向性を助言。

② 買い物支援システム

・コンビニや地域商店と連携し、ICTを使って注文・配達・情報提供を行う仕組み（スマホで注文し、自宅に配達する支援。配達は「おでかけわごんを利用」）の導入を検討。

③ おでかけわごん制度の住民への周知

・「おでかけわごん」の利用者が、外出先で参加できる行事や買い物支援などの情報を得られるように、情報提供の方法（HP等）の作成支援

→ 上記の①～③に加え、地域交通の事業計画見直しについても助言

(3) 支援成果

■ 地域交通の事業計画（計画中）

【高野のモビリティでつながる未来ビジョン】

1. 離れた家族と地域の絆づくり
2. たかの版MaaS
3. 支えあいネットワーク



・「おでかけわごん」を単なる移動手段ではなく、『家族（地域）がつながり安心して住める町づくり』を実現するためのサービスとして捉え、具体策を整理し、ICTを活用した地域活性化を目指すこととしている。

・上記支援内容の①～③を盛り込んだ「たかの版MaaS」の仕様書を作成中。

※たかの版MaaS：ワゴン予約や買い物支援、地域行事の情報提供、休憩場所の案内などを行うサービス。

その後の事業状況

- ・本事業は令和9年度末の完了を目標としており、具体的な施策の検討が進められ、次年度の予算化に向けて準備中。
- ・支援の成果をもとに、さらなるICT導入や生活支援体制の拡充を計画中。

「施設や仕組みを整えるだけでは不十分で、住民が実際に活用することが重要」「地域の将来像を重視すべき」との助言を受け、出来るところから順次取組を進め、住みよい町づくりに奮闘している。